

進路だより



札幌市立清田中学校 第3学年

第1号

2026年4月10日発行

～進路選択と実現の年をむかえました～

今年度、進路担当になりました長岡秀孝です。みなさんの進路実現のために、しっかりとサポートしたいと考えています。よろしくお願いいたします。

さて、いよいよ3年生としての生活が始まりました。これからは、あらゆる場面で最上級生としての活躍が求められます。みなさん一人ひとりが清田中を代表する立場となったことをしっかりと自覚し、互いに高め合いながら、よりよい学年集団に成長してほしいと思います。

また、3年生には「それぞれの進路先を自らの意思で選択し、その実現のために必要な準備を整えていくこと」が、一人ひとりの責任として求められます。希望進路の実現を目指し、これから一年間しっかりと努力していきましょう。

この「進路だより」は、みなさんの進路選択のために必要な情報や知識、考え方などを随時提供していくものです。不定期の発行になりますが、生徒のみなさんはもちろんのこと、保護者の方々にも必ず目を通していただこうようにお願いします。

◎進路選択と実現に向けて

➡ 主体的な意思をもつこと

進路先を選ぶにあたって最も大切なのは本人の意思です。将来の夢や希望、何をしたいか、どうなりたいかなどを考えないで過ごしてはダメです。

後悔しない進路選択のためには、「自分が主体的に考え・判断し・選択すること」と「自分を客観的に見て、問題点や課題から目をそらさずに立ち向かっていくこと」が大切です。

➡ 家族の理解を得ること

進路選択には家族の考えも重要な要素となります。また、希望の実現に向けて努力をしていくためには家族の理解と応援を得ることが欠かせません。家庭生活の中でも、これまで以上に自分の責任が増していくことを理解してほしいと思います。

➡ しっかりとした生活を送ること

だらしない人間は、いざ、頑張ろうと思ってもできるはずがありません。すぐにあきらめる、我慢できない、人のせいにしてしまう、好きなことだけやっていたい…生活が乱れているのは、そんな「弱気」や「逃げ」の表れです。けじめのある生活をし、自分の言動がどんな結果をもたらすかを意識して、しっかりとした生活を送っていくことが大切です。

➡ 計画的に学習を進めること

3年生は、行事や生徒会活動、部活動などあらゆる場面で最上級生としての活躍が期待され、それだけ学習との両立は難しさを増します。また、入試を考えると、3年生の毎日の学習の他に1、2年の復習も不可欠です。学習を効率よく進めるためには1年間の見通しをもち、行事や定期・学力テストなどと関連付けて学習計画を立てていくことが必要です。

<当面の予定> 4月～学年保護者会で進路関係の話／進路希望調査①実施します

次の進路だよりで「あなたの進路が決まるまで」として、これから一年間の進路決定までの流れについて説明します。その次は「3年生の学習について」として、これから一年間の学習の進め方や計画の立て方について説明します。これらのことは5月8日(金)の学年保護者会の中で保護者のみなさまにもお話しさせていただく予定です。また、学年保護者会では本校の進路指導の基本的な考え方や、実際の進路選択に向けての情報収集や家庭での話し合いの進め方などについても説明しますので、ぜひご出席くださるようお願いいたします。

また、4月末には第1回の「進路希望調査」を実施します。どんな進路を目指したいか、現時点での考えを書いてもらう大切な調査です。まだ、具体的な学校名などは書けないかもしれませんが、今後どのようなことを考えていけばよいのかを知る意味もあります。この調査をきっかけに家庭での話し合いが深まり、前向きに進路を意識する生活がスタートしていくことになるとと思います。